目企広陳第 24000933 号
平成２４年１２月２６日

ホームレス総合相談ネットワーク
代表　弁護士　森川　文人　様

目黒区長　　青木　英二

ご意見について

日ごろ社会福祉行政にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

過日、お寄せいただいたご意見につきまして、次のとおりお答えいたします。

本区におきましては、平成２４年１２月７日午後２時から４時までの間、目黒区総合庁舎において、平成２４年度職員危機対応訓練を実施いたしました。今回の訓練は、本年８月に発生した大津市教育長に対するハンマー使用殺人未遂事件の報道等を受け、過去の同様の事件などをもとに、区のそれぞれの窓口で発生するおそれのある、暴力行為や刃物等の凶器使用事案などの犯罪行為等から職員や窓口周辺に居合わせた区民等を守るための対応要領を職員に覚えてもらうために実施したものです。

このため、今回の訓練ではすべての窓口を対象として、３つのシナリオを用意し、ロールプレイング方式により実施したものです。この３つのシナリオの中の一つとして、生活福祉課の窓口を想定したものですが、これはあくまでも上記のとおり、職員のトラブル対応を短時間で体験させるための窓口設定をしたものであり、生活保護制度について何らかを意図したものではございません。

しかしながら、短時間の訓練であったため、生活保護に係る制度や手続き等を正確に反映した形で行ったものではなく、また、本区作成の訓練に係るプレスリリースにおきまして、生活保護に係る申請書の取扱いに関し、適切ではない記述をしてしまい、生活保護制度を真に必要とされている方々に対し配慮を欠いていたことにつきまして、大変ご迷惑をおかけしたことに深くお詫び申し上げます。

このたびのご意見の趣旨を踏まえまして、生活保護に係る制度や手続き等について職員に周知徹底するとともに、同制度の運営につきましても、引き続き、生活保護法等に基づき、適切に対応してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。